

学校エージェンシーを発揮する 研修パッケージのご提案

～公開授業ハイライト動画&授業改善研修会資料等の活用～



先生方の日々の授業改善や校内研修への取組により、エージェンシーを発揮して学ぶ子供の姿が増えています

伴走者としての
役割を追究する



限られた時間の
中で自己研鑽する



ただ、一生懸命だからこそ、
悩むことってありませんか？



納得度

- ・研修テーマを十分に理解できていない…
- ・授業改善に向けて、何をしたらよいか分からない…

一体感

- ・大事だと思っているポイントを共有しきれない…
- ・学年や立場によって、研修に対する温度差がある…

具体策

- ・何から手をつければよいか分からない…
- ・効果的な研修を行うための材料が不足している…

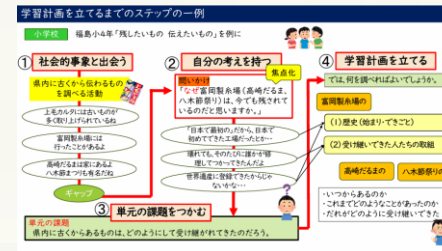
困り感解消のための研修パッケージを提案します

公開授業ハイライト動画



エージェンシーを発揮して学ぶ児童生徒の姿が示された10分間の動画です。

授業改善研修会資料 学習指導案



Ⅱ 研修の学習（4/6）

1 ねらい ねらいを達成し、研修中の学びを各自の授業に導入し、振り返りを行う。振り返りを通して、ねらいを達成するための具体的な実践を提案し、授業に導入する。

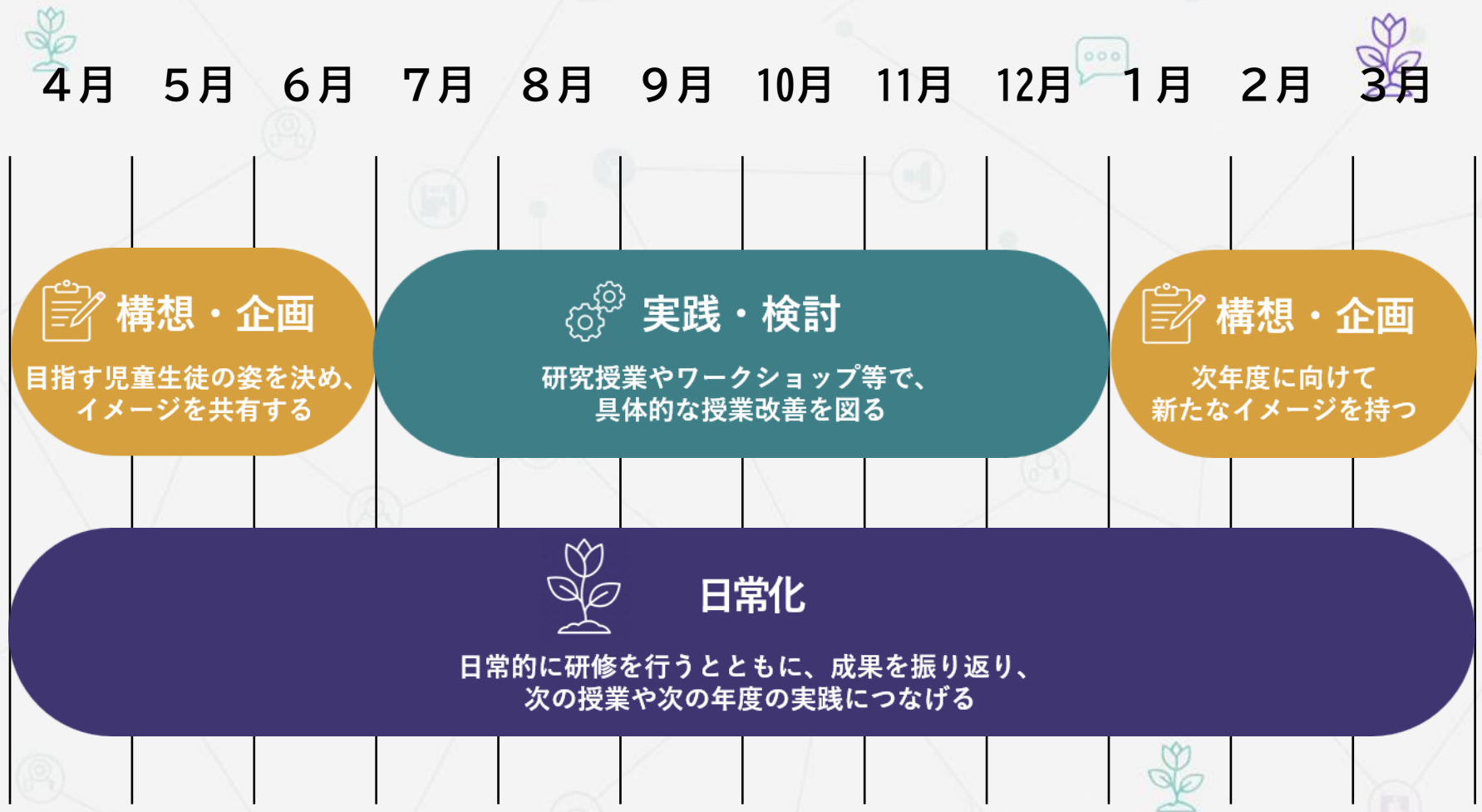
研修の学習	研修の学習
1 研修の学習（4/6）	2 ねらい
3 研修の学習（4/6）	4 ねらい

授業の背景にある授業づくりのポイントや単元・題材等構想の意図がまとめられた資料です。

児童生徒が「～する」授業づくりのヒントとしてお使いください

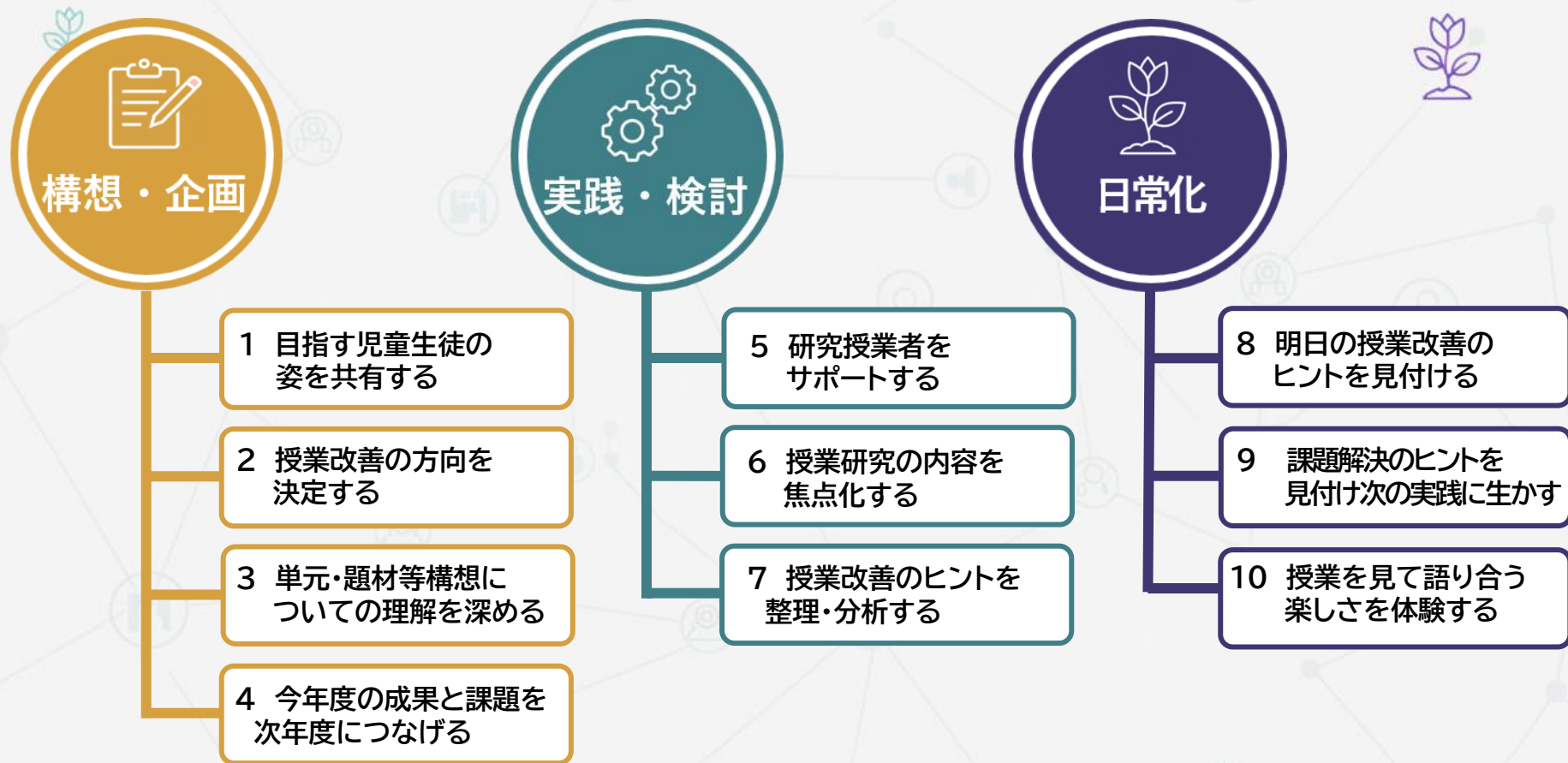


各シーンに応じた研修パッケージです



各シーンの活用計画案です。
年間の様々な場面でご活用いただけます。

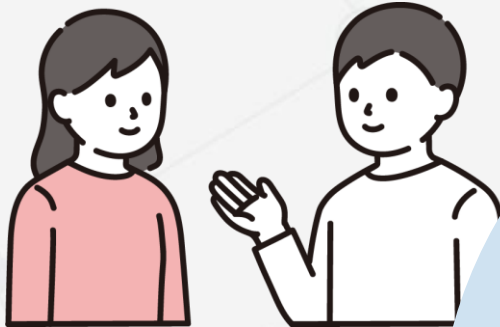
困り感解消のための10の研修パッケージ



「構想・企画」「実践・検討」「日常化」の各シーンで研修パッケージをまとめました。先生方の困り感に対応した10の具体的な内容を選択してご活用いただけます。

研修パッケージの基本的な使い方です

実践したことの振り返り



研修の目的

8 明日の授業改善のヒントを見つける

15分

対案：個人・グループ研修
時期：授業実践前後、いつでも

研修の進め方(例)

事前 視聴の視点を明確にして、ハイライト動画を視聴しておく。

1 ハイライト動画を基に、個人で考えをまとめたり、ペアや少数人数で感じたことを共有したりする。

2 明日からの授業改善に生かそうと思うことをICT等で共有する。

事後 各自が実践したことの振り返りをICT等で共有する。

活用のポイント

- ・学校教育の指針「各教科等で身に付けたい資質・能力の育成」のページを参考にしてもよい。
- ・チャレンジしたことを評価し、失敗したことも成果として認め合う心理的安全性の高さを大切にす。

ベテラン教員の声

研修に関わるハイライト動画(導入部分)の感想を共有しました。短時間ながら、「児童生徒が興味を持つ話題のやりとりから始めるてみる」と宣言して、若手教員のモチベーションが高まる姿が見られました。振り返りの苦手な私でも簡単に、いつてもやってみた感想を共有でき、ちょっと意見交流しやすい環境ができました。

決めたことを実践し、振り返る

実践

困り感から研修の目的を明確にする

目的

研修

視点を明確にし、選択したハイライト動画、研修会資料、学習指導案を基に研修する

準備

目的に合うハイライト動画、研修会資料、学習指導案を選択する

※一覧は資料の最後にあります

種別	学年	単元・題材(主題)	ハイライト動画、研修会資料・学習指導案のキーワード
担任	4年	昭和のふりかへてモノプリントにまよう	・歴史のある生活活動の設定、*電子交流によるグループの活性化 ・協働的活動、*書き出しの活動、*発表発表を促進させる
担任	1年	古典の世界について学んだことを生かして古典作品の魅力を伝えるPOPを作ろう【国語】	・必要感のある生活活動の設定、*目的意識を高めるモデルの提示 ・協働を促す言葉、*高学年を通して深まる読み、*読点にまつ読み
研修会	4年	残したものを、伝えたいもの【国語】	・協働の学習と発表、*読点を明確にした交流活動 ・協働の学習と発表、*読点を明確にした交流活動
研修会	1年	世界の謎々地蔵-ヨーロッパ【国語】	・単元の課題とまとめ、*大単元の課題と学習計画表、*多面的・多角的な考察 ・見え見えのものの見方の資料、*目的意識を高めるモデルの提示
研修会	5年	単位量あたりの大きさ【国語】	・見出し活動の導入、*見出し活動の導入、*見出し活動の導入、*見出し活動の導入
研修会	3年	朝ごはん【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	4年	物のあたまり方【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	3年	月や季節の運動と見え方【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	3年	遊声合戦の動きを味わおう【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	2年	ついで ついで どこまでも【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	3年	作物の管理作業や育成環境の調節を自動化する栽培システムを開発しよう【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	2年	幼児の生活と家庭【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	6年	Unit 4 Let's see the world.【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	1年	Program 7 Research on Australia.【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	6年	なにか自分にちなるためにできることを考えよう【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	1年	オーストラリア【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ
研修会	2年	これからの未来を創る私たちの生き方【国語】	・単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ、*単元の課題とまとめ

視点に基づく研修

キーワードで選択



構想・企画

1 目指す児童生徒の姿を共有する



対象：職員全員
時期：年度当初、第1回校内研修

研修の進め方(例)



活用のポイント

- ・動画内の児童生徒の姿から、職員全員で大切にしたいポイントを明確にする。
- ・大切にしたいポイントを具体的なフレーズにして共有する。

1

研修テーマ等に使われているキーワード(例:主体的な学び、協働的な学び等)を確認する。

2

キーワードに関連する授業改善研修会資料を読む。

3

ハイライト動画を視聴し、キーワードと結び付く児童生徒の姿を探す。

4

探し出した姿を理由とともに発表し合い、目指す児童生徒の姿とすり合わせる。

ある研修主任の声

授業改善研修会資料にある、対話的な学びの捉え方を確認してから、ハイライト動画を視聴し、「友達の意見を聞いて自分の考えを修正する姿」を目指す姿の一つのイメージとして確認し合いました。抽象的なキーワードを具体的な児童生徒の姿として言語化し、全員で共有することができました。





構想・企画

2 授業改善の方向を決定する



対象：学年別・教科別グループ
時期：年度当初～随時



活用のポイント

- ・「(児童生徒が)～できるように」という目的を大切にす。
- ・目の前の児童生徒の実態に応じた手立てを決める。

研修の進め方(例)

1

複数のハイライト動画を視聴し、共通する手立てを見付ける。

2

視聴した場面の手立ての効果や留意点について、児童生徒の姿を根拠に話し合う。

3

学習指導案を読み、ハイライト動画と関連付けて、手立ての意図を把握する。

4

各自が、明日から試したい手立てを自己決定する。

ある理科主任の声

まず金古南小・理科(てこの規則性)と、大泉北小・理科(もののあたたまり方)のハイライト動画を見比べて、共通する手立てを見つけました。その後、学習指導案を確認しながら、理科部の先生方で話し合いました。「先生がここで待っていたのは、児童生徒の思考を促すための意図的なしかけだったのか」と納得でき、自分の授業での改善点が具体的に見えました。





構想・企画

3 単元・題材等構想についての理解を深める



対象：職員全員・教科別グループ
時期：年度当初、計画訪問前

研修の進め方(例)



活用のポイント

- ・「児童生徒の意識の流れに沿った問題解決的・探究的な学習か」を視点に、単元・題材等を見直す。
- ・評価計画を基に、育成すべき資質・能力と、単元・題材等構想との関連を確かめる。

1

ハイライト動画を視聴し、本時の児童生徒の姿や手立てを通して、単元・題材等全体の学びにイメージを持つ。

2

学習指導案を参照しながら、育成したい資質・能力に応じた授業者の単元・題材等構想について、よさや課題を話し合う。

3

単元・題材等構想において学んだことを振り返り、全体で共有する。

ある若手教員の声

まず、東吾妻中・社会科【追究する】場面のハイライト動画を視聴し、単元のゴールに向けて学習する生徒のイメージを持つことができました。その後、学習指導案を読みながら、単元の構想について話し合いました。社会科部の先生とは、本時の活動や資料ありきではなく、単元のねらいから逆算して1時間の授業を構想する重要性を再確認できました。





構想・企画

4 今年度の成果と課題を次年度につなげる



対象：研修主任・研修推進委員
時期：3学期

研修の進め方(例)



活用のポイント

- ・授業改善研修会資料をチェックリストとして活用して、1年間の成果を整理する。
- ・県の学習指導案を参考に、自校の児童生徒への支援に生かす。

1

ハイライト動画を視聴したり、授業改善研修会資料・学習指導案を参照したりしながら、年度初めに設定した目指す児童生徒の姿を振り返り、成果と比較する。

2

目指す児童生徒の姿に近付くための次の研修テーマ案についてアイデアを出し合う。

ある研修主任の声

年度末に、4月に参照したハイライト動画や授業改善研修会資料を再度確認し、当初イメージした目指す児童生徒の姿と現在の姿を比較しました。そして、「個々の自己決定は定着したが、他者との協働に課題がある」と分析しました。資料を使うと整理しやすく、課題を見いだすことができました。



5 研究授業者をサポートする



実践・検討

対象：授業研究会参加者
時期：学習指導案作成時



活用のポイント

- ・ハイライト動画の児童生徒の姿を参考に、自校の目指す姿を具体化する。
- ・学習指導案の単元・題材等構想や、本時の学習活動、指導上の留意点などからヒントを得る。

研修の進め方(例)

事前

育成したい資質・能力に関連する教科・単元等の学習指導案を読み、研究授業に取り入れられそうな部分を確認する。

1

各自がマーカーで囲んだ部分を共有する。

2

ハイライト動画を視聴して、育成したい資質・能力を再考する。

3

授業改善研修会資料や学習指導案を参考に、研究授業に取り入れられそうな部分を意見交換する。

ある研修主任の声

授業づくりに悩む授業者と共に、清流中・美術(心の空模様)の学習指導案を読み込み、育成したい資質・能力を確認しました。その後、ハイライト動画を視聴して「机の配置や作品の見せ方を真似してみよう」と具体策を決定。学習指導案の記述と実際の映像をセットで参照したことで、授業者は明確なイメージを持ち、授業を構想できました。



6 授業研究の内容を焦点化する



実践・検討

対象：授業研究会参加者
時期：研究授業前



活用のポイント

- ・ハイライト動画のあれもこれも見ようとせず、視点を明確にして視聴し、児童生徒の姿を見取することを重視する。
- ・協議のテーマと視点が一致するようにする。

研修の進め方(例)

1

視点(児童生徒の問題意識等)を明確にし、ハイライト動画を視聴することを伝える。

2

ハイライト動画を視聴し、視点に基づいて児童生徒の反応を見取る。

3

視点を明確にしたことによる効果について協議する。

4

協議をまとめ、研究授業においても視点を明確にして参観することの重要性を共有する。

ある若手教員の声

研究授業の事前検討会で、新治小・算数(比例)のハイライト動画を用いました。今回は、視点を「児童の問い」に定めて視聴する練習を行いました。あれもこれも見ようとせず、児童生徒が問いを持った瞬間を見取るトレーニングをしたことで、本番の研究授業でも焦点の定まった深い協議ができるようになりました。



7 授業改善のヒントを整理・分析する



実践・検討

対象：全体・研修グループ
時期：授業実践前後、いつでも

研修の進め方(例)

- 1 視聴の視点を3つ程度用意し、視点ごとの参観者グループを編成。
- 2 参加者は、自分のグループの視点でハイライト動画を視聴し、気付いたことを付箋紙に書き出す。
- 3 異なる視点で視聴した者同士で、付箋紙を模造紙に貼り出し、思考ツール等を活用しながら整理・分析する。
- 4 整理・分析した情報を全体共有し、各自、明日からの授業改善に生かそうと思うことを宣言する。



活用のポイント

- ・「授業者」「児童生徒」「参観者」の立場や、「自己決定」「対話・交流」「試行錯誤」の活動場面などで分担して動画を視聴する。
- ・整理・分析する際には、「ねらいの達成」や「エージェンシーの発揮とのつながり」などの視点を設ける。

ある初任教員の声

職員全員で同じハイライト動画について、参加者を3グループ(自己決定・対話・交流・試行錯誤)に分けて視聴しました。それぞれの場面で気付いたことを付箋紙に出し合い、授業改善研修会資料にあるポイントを参考にしながら整理・分析したことで、多面的な視点から授業を見る目が養われました。





日常化

8 明日の授業改善のヒントを見付ける



対象：個人・グループ研修
時期：授業実践前後、いつでも



活用のポイント

- ・学校教育の指針「[各教科等で身に付けたい資質・能力の育成](#)」のページを参考にしてもよい。
- ・チャレンジしたことを評価し、失敗したことも成果として認め合う心理的安全性の高さを大切にする。

研修の進め方(例)

事前

視聴の視点を明確にして、ハイライト動画を視聴しておく。

1

ハイライト動画を基に、個人で考えをまとめたり、ペアや少人数で感じたことを共有したりする。

2

明日からの授業改善に生かそうと思うことをICT等で共有する。

事後

各自が実践したことの振り返りをICT等で共有する。

あるベテラン教員の声

校内研修に関わるハイライト動画（導入部分）の感想を共有しました。短時間でしたが、「児童生徒が興味を持つ話題のやりとりから始めるてみる」と宣言することで、若手教員のモチベーションが高まる姿が見られました。振り返りでは、ICTの苦手な私でも簡単に、いつでもやってみた感想を共有でき、ちょっとした時間に意見交流しやすい環境ができました。





日常化

9 課題解決のヒントを見付け、次の実践に生かす



対象：職員全員
時期：授業実践、研究授業後



活用のポイント

- ・次の実践につなげられるように、課題を絞って明確にする。
- ・キーワードを参考に、課題と関連のあるハイライト動画を視聴したり、研修会資料を参照したりする。

研修の進め方(例)

- 事前** 1学期末に課題を記録しておく。
- 1** 前回の研修記録から設定する課題を共有する。
- 2** 「課題解決のヒント」という視点でハイライト動画を視聴する。
- 3** 視聴したハイライト動画や授業改善研修会資料、学習指導案を参考考にして解決策を決め、次回までに、各自で解決策を実践することを確認する。
- 事後** 2学期に実践し、結果を持ち寄る。

ある研修主任の声

前回の研修で課題だった思考の深まりについてさらに考えるため、公開授業一覧から「試行錯誤」をキーワード、ハイライト動画を視聴しました。そして、「次の単元ではあえて失敗しやすい場面を設定する」という具体策を決定しました。PDCAサイクルの中に他校の実践を取り入れることで、自校の取組を定期的に見つめ直すことにつながり、継続的な研修になりました。





日常化

10 授業を見て語り合う楽しさを体験する



対象：全職員
時期：年間を通して

研修の進め方(例)



活用のポイント

- ・学年部会や教科部会、メンター研修など、ちょこっと研修(20~30分)の一環として気軽に活用する。
- ・日々の授業づくりや研究授業づくりの際に、ハイライト動画を基にアイデアを出し合い、自身の授業づくりに積極的に取り入れる。

事前

職員室等に、ハイライト動画にアクセスできる環境を準備する。

1

空き時間などに、有志によるハイライト動画視聴会を実施する。

2

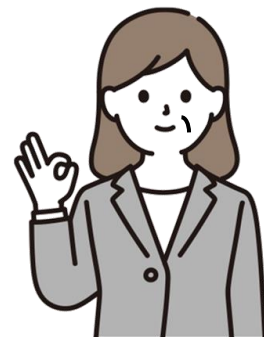
「おもしろい」「参考になる」など、ポジティブな感想を自由に共有する。

3

自分の授業にどう生かせるかを振り返る。

ある管理職の声

職員室に全教科のハイライト動画リスト(QRコード)と、学習指導案へのリンクを掲示しました。「外国語の動画のこの手立てを参考にしてみたよ」などと、具体的な話題が聞こえてくるようになり、先生方が資料や動画を参考にしながら、授業づくりを話題にする姿が増えたと感じています。



令和6年度各教科等授業改善プロジェクト公開授業一覧

教科等	学校	学年	単元・題材名【過程】	ハイライト動画・授業改善研修会・学習指導案の関連キーワード
国語	千代田町立西小学校	5年	資料の効果についてまとめたことをいかして、伝わりやすい文章を書こう【追究する】	▶相手意識・目的意識の明確化 ▶必要感のある言語活動 ▶学習計画の自己決定 ▶図表の効果 ▶筆者の意図
	板倉町立板倉中学校	3年	タイムスリップして、和歌の作者と語りおう～いにしへの心を想像して～【追究する】	▶古典作品・作者との対話 ▶複数領域をまたぐ言語活動 ▶具体的な想像 ▶協働的な解釈 ▶課題の自己選択
社会	高山村立高山小学校	4年	自然災害からくらしを守る活動【追究する】	▶学習計画表による見通し ▶関係機関への取材 ▶関係図による整理 ▶新旧災害の比較 ▶関係機関の取組の価値認識
	東吾妻町立東吾妻中学校	3年	人権と共生社会【追究する】	▶大単元の課題と学習計画表 ▶地域教材「上信道」 ▶公共の福祉 ▶座標軸による可視化 ▶多面的・多角的な考察
算数 数学	みなかみ町立新治小学校	6年	比例【であう】	▶日常生活の事象 ▶実験 ▶単元の学習への見通し ▶学び方の選択 ▶必要感を持った対話・交流 ▶紙の枚数の求め方
	みなかみ町立みなかみ中学校	2年	データの活用【つかう】	▶正解のない問い ▶批判的思考 ▶複数のデータの組合せ ▶納得解の構築 ▶判断の変容
理科	高崎市立金古南小学校	6年	てこの規則性【追究する】	▶条件制御と計画立案 ▶試行錯誤できる状況の設定 ▶協働的な検証 ▶複数の結果を比較する必要感 ▶原理・法則を活用した再実験
	高崎市立並榎中学校	2年	動物の体のつくりと動き【つかむ】	▶素朴概念 ▶単元を見通した課題の設定 ▶知識の構造化 ▶ストーリーのある探究 ▶比較による特徴把握
音楽	安中市立磯部小学校	5年	詩と音楽の関わりを味わおう【追求する】	▶歌詞の内容の解釈 ▶音楽を形づくっている要素の焦点化 ▶言語活動と音楽活動の往還 ▶対話による表現の更新 ▶知覚と感受との関わり
美術	桐生市立清流中学校	1年	13歳の心の空模様【追求する】	▶抽象化 ▶試しの活動の充実 ▶自己選択を促す環境 ▶表現と鑑賞の往還 ▶自己と他者の理解
技術	藤岡市立西中学校	3年	災害時や災害前後の生活を想定した安心・安全な災害対策システムを開発しよう【追究する】	▶社会課題への実装 ▶既存技術の修正・改善 ▶デバッグ ▶フィードバックと計画の修正 ▶動画や資料への自律的アクセス
家庭	榛東村立南小学校	5年	生活を支える物やお金【つかむ】	▶課題設定と学習計画 ▶生活場面の想起 ▶アンケートの活用 ▶学習過程の柔軟化 ▶情報の収集と意思決定
外国語活動 外国語	伊勢崎市立赤堀東小学校	4年	時間割をつくろう What do you have on Monday?【追究する】	▶目的・場面・状況等の設定 ▶自分事化 ▶伝える目的・相手の意識 ▶既習の知識・技能の活用 ▶中間評価と教師の発問
	伊勢崎市立赤堀中学校	3年	Unit 6 Beyond Borders【つかむ】	▶自分事になる目的・場面・状況等の設定 ▶社会的な話題 ▶試しの活動 ▶単元の学習の見通し ▶考えを引き出す教師の発問
学級活動	邑楽町立邑楽中学校	3年	学級目標達成に向けた学級での取組を考えよう	▶生徒による自治的運営(計画委員) ▶打合せフローチャートの活用 ▶思考ツールによる意見の可視化 ▶少数意見の受容 ▶合意形成
生活	渋川市立長尾小学校	1年	あきもアサガオといっしょ【はたらきかける】	▶対象への働きかけ ▶ルールの工夫 ▶相手に合わせた修正 ▶継続的な関わり ▶次への意欲(内発的動機)
総合的な学習の時間	吉岡町立吉岡中学校	2年	自信と笑顔であふれる未来の自分～職場体験や学校生活を生かして～【追究する】	▶概念の更新 ▶探究のスパイラル ▶現在と未来の接続 ▶教科横断的な総合 ▶教師の伴走支援

令和7年度各教科等授業改善プロジェクト公開授業一覧

教科等	学校	学年	単元・題材名【過程】	ハイライト動画・授業改善研修会・学習指導案の関連キーワード
国語	昭和村立東小学校	4年	昭和村のみりよくをリーフレットにまとめよう【追究する】	▶必要感のある言語活動の設定 ▶モデル文によるゴールイメージの明確化 ▶協働的な活動 ▶書き表し方の吟味 ▶既習事項を参照できる環境
	昭和村立昭和中学校	1年	古典の世界について学んだことを生かして古典作品の魅力を伝えるポップを作ろう【追究する】	▶必要感のある言語活動の設定 ▶目的意識を高めるモデルの提示 ▶協働を促す環境 ▶言語活動を通して深まる読み ▶叙述に即した読み
社会	甘楽町立福島小学校	4年	残したいもの 伝えたいもの【まとめる】	▶生かす過程 ▶社会に見られる課題 ▶社会への関わり方の選択・判断 ▶総合的な学習との接続 ▶目的を明確にした交流の場
	甘楽町立甘楽中学校	1年	世界の諸地域～ヨーロッパ～【まとめる】	▶単元の課題のまとめ ▶大単元の課題と学習計画表 ▶多面的・多角的な考察 ▶考えを深めるための効果的な資料 ▶目的を明確にした交流の場
算数 数学	前橋市立宮城小学校	5年	単体量当たりの大きさ【追究する】	▶日常生活の事象 ▶前時に設定したためあての解決 ▶「であろう」過程の場面の振り返り ▶解決方法の選択に資する環境の構成 ▶解決後も続く試行錯誤
	前橋市立第一中学校	3年	相似な図形【追究する】	▶数学の事象 ▶統合・発展 ▶前時に設定したためあての解決 ▶デジタルコンテンツの主体的な活用 ▶他者参照
理科	大泉町立北小学校	4年	物のあたたまり方【つかむ】	▶素朴概念 ▶単元を見通した課題の設定 ▶共通体験 ▶比較による問題の見だし ▶好奇心
	大泉町立北中学校	3年	月や金星の運動と見え方【追究する】	▶試行錯誤できる状況の設定 ▶より妥当な考えをつくり出す ▶再実験 ▶複数の学習過程をまとめて任せる ▶協働的な検証
音楽	渋川市立渋川北中学校	3年	混声合唱の響きを味わおう【追求する】	▶音楽を形づくっている要素の焦点化 ▶言語活動と音楽活動の往還 ▶混声グループによる協働 ▶音や音楽による振り返り
図画工作	高崎市立入野小学校	2年	つけて つないで どこまでも【表す】	▶環境の設定 ▶表現と鑑賞の往還 ▶試しの活動の充実 ▶材料・用具コーナーの充実 ▶子供の立場に立った試作づくり
技術	伊勢崎市立あずま中学校	3年	作物の管理作業や育成環境の調節を自動化する栽培システムを開発しよう【追究する】	▶学び方(課題、学習形態、学習ペース、場所)の選択 ▶必要感のある題材の設定 ▶学習状況の一覧化 ▶資料への自律的アクセス ▶動作結果の評価
家庭	みどり市立笠懸中学校	2年	幼児の生活と家族【つかむ】	▶課題設定と学習計画 ▶生活場面の想起 ▶アンケートの活用 ▶学習過程の柔軟化 ▶情報の収集と意思決定
外国語活動 外国語	孺恋村立東部小学校	6年	Unit 4 Let's see the world.【追究する】	▶前単元の学習と関連のある単元構想 ▶自己の課題設定と解決方法の選択 ▶伝える相手 ▶焦点化した教師の問いかけ ▶ゴールの姿の具体化
	長野原町立長野原中学校	1年	Program 7 Research on Australia.【追究する】	▶思いを引き出す目的・場面・状況 ▶単元の課題につながる言語活動 ▶新出言語材料の活用 ▶教師やALTの関わり ▶学び方の共有
学級活動	安中市立原市小学校	6年	なりたい自分になるためにできることを考えよう	▶キャリア・パスポート ▶意思決定 ▶問題や課題の自分事化 ▶教師の関わり ▶よさや可能性
生活	明和町立明和東小学校	1年	オータムフェスティバル【はたらきかける】	▶環境の構成 ▶思いや願いの実現 ▶学習対象との関わり方 ▶教師の関わり ▶体験活動と表現活動の相互作用
総合的な学習の時間	明和町立明和中学校	2年	これからの未来を創る私たちの生き方【追究する】	▶概念的知識の更新 ▶整理・分析 ▶共同編集 ▶学校行事との関連 ▶地域の方や保護者からの情報収集 ▶教師の伴奏支援

先生方の「試してみたい」と思う気持ちを大切にしてください

ハイライト動画を視聴する

R6



R6
ハイライト動画
リンク

R7



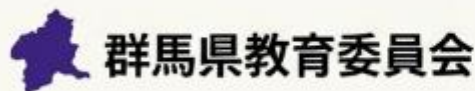
R7
ハイライト動画
リンク



学習指導案
研修会資料を入手する



各教科等
授業改善プロジェクト
リンク



ハイライト動画は教職員専用コンテンツです。教職員以外への公開は行わないでください。